

新年の始まりを乾杯で祝う出席者



府測量設計業協会
(一社) 京都府測量設

計業協会(吉永豊一會)

長の平成27年賀詞交歓会が15日、下京区の京都ダワーホテルで開かれ、新しい年の始まりを祝うとともに業界のさらなる発展を願つた。会員・来賓合わせて約50人が参加した。

開会にあたって吉永会長は、福知山市をはじめ全国各地で頻発した昨年の豪雨災害に触れて、「会員のみなさんと一緒に、災害から自分たちの地域や、市民を守る協会であり続けたい。今年も協力をよろしくお願いしたい」と述べた。

来賓として京都府建設交通部の中村敬二技

新年賀詞交歓会開く さらなる発展誓う



挨拶する吉永会長

監(山田啓二知事代理)、京都市建設局の宮川邦博建設企画部技術課長担当部長(門川大作市長代理)、多賀久雄府議会議長、村田正治都議会議員、繁隆夫京都市会議員が出席し、業界や協会の今後の活躍に期待を寄せる祝辞を贈った。

中村技監は、建設業界を取り巻く環境について、「経済対策や災害対策で需要が増大しているものの、以前の状況と比べてまだ十分とは言えない。中長期間的に持続性を持つ事業に取り組むことができるよう、公共事業予算の十分かつ安定的な確保を国に対して求めている」(山田知事祝辭代読)と挨拶。

宮川部長は、京都駅先立ち新春経営セミナーが開かれ、成岡秀夫氏(成岡マネジメントオフィス代表取締役)が「じたたかな京都老舗企業の経営に学ぶ100年以上続く企業の秘訣とは」と題して講演。

ントオフィス代表取締役)が「じたたかな京都老舗企業の経営に学ぶ100年以上続く企業の秘訣とは」と題して講演。

京都を代表する老舗企業の事業承継や経営戦略を紹介し、「老舗は、自前での人材育成にこだわる。空気や風土、文化、規範を大切にし、それを後世にしつかり伝えることで伝統が守れる、との信念がある」と指摘した。



京都市の宮川昌

優先の「歩くまち京都」の実現にとって極めて重要な取り組み。みなさんのとともにあらゆる京都の魅力を結集していきたい」(門川市長祝辭代読)とした。

繁議員の発声で乾杯し開宴。参加者は交流の輪を広げ、今後の業界の展望などを語りあった。

また、賀詞交歓会に先立ち新春経営セミナーが開かれ、成岡秀夫氏(成岡マネジメ

建設経済新聞

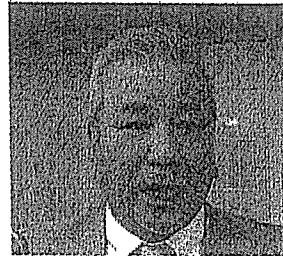
2015年(平成27年)1月19日(月)

昭和42年12月25日第三種郵便物認可 (4)



新たな年の門出を祝い日本酒で乾杯

吉永会長
挨拶する



一般社団法人京都府測量
設計業協会(会長/吉永
豊一)は15日、京都市
下京区の京都タワーホテル
で27年新春賀詞交歓会を開催した。行政・議会から招いた来賓・協会顧問をはじめ、会員ら約50名が出席。新年の門出を祝った。

開会挨拶した吉永会長は、

昨年を振り返り、「福知山の豪雨災害と戦ってきた。復旧のため調査設計に尽力した会員の皆様に厚くお礼を申し上げる」としたうえで、「昨年、一昨年と同様、本年も災害が多い地域を守る協会であり続けたい」と述べ、会員の協力を呼びかけた。

続いて、来賓の山田幹一

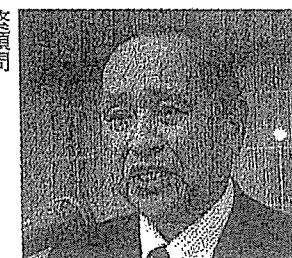


村田顧問
(京都府議会議員)



高川部長
(京都市建設局)

多賀顧問
(京都府議会議員)



京都府知事(代理・中村敬二建設交通部技監)、門川大作京都市長(代理・宮川総括担当部長)、協会顧問の多賀久雄京都府議会議長、村田正治京都府議会議員が祝辞。協会の災害復旧における貢献に感謝の意を表す祝辞。協会の災害復旧に対する理解と支援を求めた。また、協会顧問の山田幹一議員から、お祝いのメッセージが寄せられた。

その後、協会顧問の繁瀬夫京都企議員による発表で乾杯。出席者は和やかに懇談した。

なお賀詞交歓会に先立ち、27年新春経営セミナーが開かれ、会員が受講。講師に迎えた株成田マネジメントオフィスの成田秀夫代表取締役が、演題「じたなかな京都老舗企業の経営に学ぶ」で、老舗永続の秘訣を紹介。京都老舗企業の経営に学ぶ「本業から離れない」「本業を大きく捉える」「本業の出番を変える」の原則に基づき、長寿企業は「攻める本業深耕」作戦を取る明確な経営理念を持つ企業が成長するとした。

京創協 新春賀詞交歓会

災害から地域を
守り続ける協会に